



本日の卓話 3月10日(火)

「中井優月ミニライブ&ミニトーク」

シンガー 中井優月さん



次週の卓話 3月17日(火)

「女性狩猟家の視点」

鳥獣ハンター(害獣駆除)・パーソナリティ
溝部 名緒子さん



先週の例会記録

★ロータリーソング

奉仕の理想

★ビジター紹介

ゲスト 2025-26年度青少年育成奨励金対象者
大川菜々美さん、武藤蒼衣さん、
山下瑛琉さん、三浦妃夏さん

★出席報告

(会員数78名、免除会員5名)
本日出席(3/3) 60名 81.08%

★メイキャップ

東京中央へ1名、和申へ2名、地区へ2名

★S. A. A.
(ニコニコ箱)

南釜山R.C. 李 昌大さん、崔 貞烈さん、松尾泰明さん、
垣本英作さん、塚本貞治さん、西岡千博さん、坂東信幸さん、
川端真喜さん、野井和重さん、河村秀樹さん、紀 俊崇さん、
瀬川良浩さん、岩西智宏さん、高川徹也さん、羽原俊哉さん、
松井良樹さん、中村栄三さん、兼田 守さん、石橋 健さん

本日合計 ¥74,500 今年度累計額 ¥1,834,465

(財団寄付献金箱)

松尾泰明さん、垣本英作さん、塚本貞治さん、西岡千博さん、
坂東信幸さん、川端真喜さん、野志幸生さん

(米山奨学会献金箱)

松尾泰明さん、垣本英作さん、塚本貞治さん、西岡千博さん

(青少年育成奨励金)

松尾泰明さん、垣本英作さん、塚本貞治さん、西岡千博さん、
野井和重さん

3月は水と衛生月間です
世界ローターアクト週間



誕生日お祝い



瀬川年度に植えたロイネット正面の
河津桜が満開で綺麗です。例会時に
鑑賞して下さい。(撮影/野志会員)



会長あいさつ

会長 松尾泰明



青少年育成奨励金事業は80周年兼田年度から始まり、今年で10年目を迎えますというの、事あるごとにご案内しています。今年度、野井直前会長兼特別委員長の方で、色々と規約の見直しを実施していただきました。来年度の90周年またそれ以降に向けて、持続可能な事業となるようブラッシュアップしていただきました。会員の皆様にはこれまで以上に興味を持っていただき、引き続きご寄付の方もお願いしたいところでございます。

会員がいらっしゃるクラブに移籍をされ、ロータリアンとしての活動を続けられるそうですが、他の会員の方々は、どうなっているのかはご存じないとのことでした。お二方の、今後益々のご活躍をお祈りすると共に、またお会いできることを楽しみにしております。



(左から) 野志会員、崔元会長*、李元会長*、松尾会長、林会員、名手会員 (*南釜山ロータリークラブ)

会 長 報 告

残念なお知らせです。1967年4月23日、南釜山ロータリークラブと姉妹締結をしてからこの4月で59年になります。最近では休会中との情報もありましたが、この度昨年12月をもって、クラブを解散されたそうです。

先週27日金曜日、当クラブ80周年時会長されておられた崔(チェ)さんと、直前会長されていた李(リー)さんお二人でわざわざ報告の為に来和されました。

野志歴代会長と、林会長エレクト、名手国際奉仕理事(会長ノミニ)と私の4名でお迎えし、詳細をお伺いしました。

翌日は、「沙也可」ゆかりの市内観光をし、昼食をご一緒に、帰路につかれました。野志歴代会長お付き合いありがとうございました。

お二方は釜山市内の創立7年目の比較的新しく、50名程

第4回 90周年準備特別委員会 開催

2026年3月3日(火) 例会終了後



幹事報告

- 例会変更のお知らせ (和歌山北RC、岩出RC、高野山RC、田辺RC、那智勝浦RC)
- 本日 90周年準備特別委員会 例会終了後
- 本日 2025-26年度第9回理事会 18:30~
- さんか会 コモドイルグスト 3/17 18:30~開催 本日締切
- ロータリー会員カードの発行
- 回覧: 神戸ロータリークラブ 創立100周年記念誌

委員会報告



2025-26年度 青少年育成奨励金 下半期報告(ZOOM)

担当: 青少年育成奨励特別委員会
野井和重委員長



うえ はら じん べい
上原慎平さん
明海大学2年 セーリング

2025-26年度 青少年育成奨励金 下半期報告 及び 奨励金授与

む とう あおい
武藤蒼衣さん

県立和歌山北高等学校3年 陸上競技

おお かわ ななみ
大川菜々美さん

県立和歌山北高等学校3年 陸上競技

やま した えいる
山下瑛琉さん

市立高積中学校1年 アーチェリー

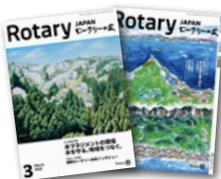
み うら ひ なつ
三浦妃夏さん

県立和歌山高等学校1年 アーチェリー



雑誌・広報委員会

中野 智一 委員長
ロータリーの友2026
年3月号の主要な記事のご紹介。



ゴルフ会 中谷久生 幹事

和歌山市内9ロータリークラブ
親睦ゴルフ大会のご案内

卓話

「神仏習合の聖地~ 丹生都比売神社と高野山」



丹生都比売神社
宮司 丹生晃市さん

宗教以前の原初的な祈りである「自然崇拝~アニミズム」に起源を持つ「神道」。今から1500年前に伝来した仏教を受入れて「神仏習合」し、さらに1200年前に最澄と空海は中国の自然崇拝の祈りである「道教」と習合した「密教」を日本に伝えました。最澄は日吉大社の山に比叡山延暦寺を、空海は丹生都比売神社の山に高野山金剛峯寺を開山しました。

その後、神仏習合が千年以上に亘り続き、明治維新に神仏分離は行われましたが、密接な関係は今も続きます。日本国内を見ても文化庁の宗教統計によれば神社とお寺の信者数は、8,600万人と8,500万人とほぼ同数で、総数は日本の総人口をはるかに上回ることから神仏両方に祈るかたちは変わりません。

平成16年「紀伊山地の霊場と参詣道」として、紀伊山地(吉野・熊野・高野)に自然の中に神々を見る「日本人の信仰の源泉」があり、日本独特の千年以上に亘る「神道と仏教が融合した文化的景観」があると評価され世界遺産となりました。社寺と参詣道だけではなく、そこに住む人々が長年培ってきた文化(伝統技術・食文化・祭りや伝統芸能)も世界遺産として守り受け継ぐべきものであるとしています。

また、宗教はひとつと考える世界とは異なり、宗教が共存し融和の精神が受け継がれてきた日本。古来からの神道の自然観を基に、空海が中国からもたらした「密教」が説く「人間も自然の一部」であるという考え方。世界平和や自然との共存を考えると、この日本人のアイデンティティとも言える融和と共存の精神を受け継ぐことも重要ではないでしょうか。



丹生さんを紹介する紀委員長



松尾会長と丹生さん

「第9回理事会」開催!

2026年3月3日(火) 18:30~

